



つのちよう

第46号

議会だより



津野消防団連合演習（ポンプ車操法）

6月定例会

平成28年8月1日発行

主な紙面

平成28年度一般会計補正予算…………… 2P

町政を問う(2人が一般質問) …………… 6～9P

傍聴記…………… 9P

発行 高知県津野町議会
☎(0889)55-2038
編集 議会だより発行調査特別委員会
発行責任者 議長 大崎公孝
印刷 刷 笹岡印刷所

一般会計補正予算

6月定例会

臨時福祉給付金
事業等

4,500万円を増額

総額61億5,800万円

6月定例会は9日から14日までの6日間開かれ、平成28年度の一般会計補正予算、専決処分等16議案が提出され、いずれも原案のとおり可決された。

一般質問には2人が立ち、片岡邸別荘の利活用・不燃ごみ対策・観光施策等について執行部をただした。

28年度補正予算

一般会計補正予算(第1号)

老朽住宅等除去事業 658万円、臨時福祉給付金事業 890万6千円、年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業 595万1千円、道路維持補修費等として1千900万円を増額するものと、国の補正による平成27年度地方創生加速化交付金により地方創生関連事業を平成28年度予算から平成27年度予算へ組替え、歳入歳出予算の総額を61億5千800万円とする。

可決(全員一致)

国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

医療用資器材の借り上げ料等120万7千円を増額し、直営診療施設勘定歳入歳出の総額を1億5千565万8千円とする。

可決(全員一致)

条例の改正

津野町集会所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

二ツ家老人憩いの家及び王在家多目的集会所施設の廃止に伴い、津野町集会所設置及び管理に関する条例の一部を改正するもの。

可決(全員一致)

津野町総合保健福祉センター設置及び管理条例の一部を改正する条例

津野町総合保健福祉センター使用料に、休憩室でのマッサージ機使用料として1回の使用につき100円を追

加するもの。

可決(全員一致)

津野町立学校教職員住宅条例の一部を改正する条例

旧白石小学校教員住宅の廃止に伴い、津野町立学校教職員住宅条例の一部を改正する条例の一部を改正するもの。

可決(全員一致)

津野町立幼保連携型認定こども園条例の一部を改正する条例

小中学校における授業時間の確保と学力向上の取り組みを推進するため、小中学校が夏季休業日を短縮することに合わせて、津野町立幼保連携型認定こども園条例の一部を改正するもの。

可決(全員一致)

その他の議決

津野町立幼保連携型認定こども園を四万十町の住民の利用に供させること

津野町立幼保連携型認定こども園を四万十町の住民の利用に供させることについて、地方自治法第244条の3第3項の規定に基づき議会の議決をもとめるもの。

可決(全員一致)

四万十町立保育所及び幼保連携型認定こども園を津野町の住民の利用に供すること

四万十町立保育所及び幼保連携型認定こども園を津野町の住民の利用に供することについて、地方自治法第244条の3第3項の規定に基づき議会の議決をもとめるもの。

可決(全員一致)

▼財産の取得について

津野消防団郷分団2部に
配備する小型動力ポンプ付
積載車を購入するもの。

可決（全員一致）

▼平成28年度林道災害第1号林

道柿の木谷線災害復旧工事
請負契約の締結

契約の方法 指名競争入札
契約金額 2億8千620万円
請負者 (株) 谷渕組
可決（全員一致）

▼平成28年度第7の1の3号

大野統合簡易水道(西黒川)
施設整備工事請負契約の締
結

契約の方法 指名競争入札
契約金額 7千478万2千440円
請負者 (有) 西起組
可決（全員一致）

専決処分の報告

平成27年度津野町生活環境
町道勝登呂線道路災害復
旧工事請負金額を109万1
千880円減額し、5千474万
4千120円とするもの。

専決処分の承認

津野町国民健康保険税条例
の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、
平成28年3月31日専決処分。
【主な改正点】
国民健康保険法施行令の
改正に伴う国民健康保険税
の課税限度額引き上げと、
所得判定基準の見直しによ
り所要の改正をするもの。
承認（全員一致）

▼平成27年度津野町一般会計
補正予算（第6号）

各事業の決算精査により
4千700万円を増額し、歳入

歳出の総額を72億200万円と
する。

承認（全員一致）

▼平成27年度津野町生活環境
施設整備特別会計補正予算
（第1号）

維持管理費及び設置事業
費281万9千円を減額し、歳
入歳出の総額を7千847万7
千円とする。

承認（全員一致）

陳情の審査

▼久保川地区連絡道の開設に
ついての陳情

（決定） 不採択
（理由）

現地調査の実施、関係者
による聞き取り・面談・調
査を重ね12月定例会、3月
定例会と継続審査とし、調
査及び審議の結果、今現在
で有利な事業導入が見込め
ず町単独事業となると多額
な事業費が伴うこと。また、
地域内全体の道路改良に向

けた調整が必要であると判
断し、不採択とした。陳情
の主旨である利便性の向上
と万一の災害対応等鑑み、
西線も含めた全体計画の中
で、より安全で安心なルー
トの確保に向けた取り組み
を望む。



6月定例会『奥四万十博ポロシャツでPR』西庁舎議場



池田町長

この度の熊本地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます、一日も早い復旧を願います。

災害協定の締結

5月18日に津野町と須崎地区森林組合・津野町森林組合との間で「災害時の応急対策活動等への協力に関する協定」を締結した。津野町からの要請に基づき、道路施設災害及び崖崩れ等の応急復旧並びに災害廃棄物の除去及び搬送に協力が得られる。平常時から関係機関との連携を確認、強化するとともに災害時における迅速かつ円滑な応急対策活動の実施に努める。

町長 行政報告

自主防災組織

南海トラフ巨大地震における被害想定は甚大で、自主防災組織の充実は重要な課題である。一昨年・昨年に引き続き、町と社会福祉協議会が連携し町内を20ブロックに分けて出向き、自主防災活動や避難所運営・防災関連事業等について意見交換をした。5月末時点で49地区で37の自主防災組織が規約を策定し活動を開始している。今年度から自主防災組織の防災力向上を目的に防災資機材の整備に對して補助金制度を設け、各地区に資機材が整備されれば防災力の底上げができる。大規模災害が発生すると消防や役場の対応にも限界が

あり、自助・共助の大切さを念頭に「自分の命は自分で守る」という意識と自主防災組織の必要性を理解いただき、全地区に自主防災組織規約を作成していただきたい。

東京農業大学と連携協定

平成24年度に津野町で開催した全国源流サミットを契機に、津野町まち・ひと・しごと創生総合戦略アドバイザーに就任いただき、その後も関係構築に取り組んできた。この度、教育・研究成果や知的財産を生かし、国内外に発信できる地域活性化を目指した取り組みに寄与することを目的とした連携協定を締結する。大学の持つ農林業の生産技術と食品加工や醸造等の加工技術を地域活性化に活かせる環境が整った。地域団体等とのマッチングを図り、外貨を稼ぐ小さなビジネスの創出に取り組んでいく。

年金生活者等支援

臨時福祉給付金・高齢者向け臨時福祉給付金「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくく、低年金受給者への支援や高齢者世帯の年金を含めた所得全体の底上げを図るため実施するもの。対象者は平成27年度臨時福祉給付金の支給者のうち、平成28年度中に65歳以上となる方で一人につき3万円を支給する。町内では1千405人で、5月9日から8月10日までを申請期間として受付を開始している。平成28年前半の個人消費の下支えの観点から早期支給に努めている。

奥四万十博

4月10日には5市町連携で盛大なオープニングイベントと共に開幕した。ステージショーでは津野山古式神楽を上演し、大変好評であった。飲食コーナーでは特産品を使った食材に長蛇

の列ができるほど大盛況であった。神楽の体験コーナーでは太鼓のばち捌きや、えびす舞用の竿細工などを行った。集客用に購入したトウクトウクを展示し誘客宣伝を図った。当日の来場者は2万5千人で、町が参加するイベントでは最大規模となり貴重な経験となった。引き続き誘客に向けホームページやラジオ・広報等で情報発信を行うとともに、秋冬に向けてのメニューの磨き上げを行っていく。



奥四万十博オープニング

天狗荘の現状

県が販売したプレミアム観光券の利用額が600万円あったが、林道東津野城川線の道路崩壊による8月まで通行止めが大きく影響し、単年度では約500万円の赤字決算となった。本年度は奥四万十博で例年以上の集客を予想し、来年3月には志国高知幕末維新博が開催される。県各部署の指導により天狗高原の全体的な将来ビジョンを描き、天狗荘施設の改装改築も含めて各種対策を講じていく。



天狗荘

ふるさとセンターの現状

天狗高原への主要道の開通後は天候にも恵まれ例年以上の売り上げを確保した。風車の駅では食堂のリニューアルを行いメニューも一新した結果、対前年比で105%の道の駅では奥四万十博への期待感もあり107%。十津店では月一回のイベントを行ったが97・5%。瀬戸店はしきみ・さかき・花類を週4日の営業で49%。全体の売上金額は2億100万円で対前年比99%で約400万円の赤字決算となった。

道路整備等に関わる要望

5月15日、県議会産業振興土木委員会業務執行調査時に、国道439号及び県道窪川船戸線岩土第2工区の早期完成等4項目を陳情。

5月16日、道路整備促進期成同盟会総会・県大会では「四国8の字ネットワーク」の整備促進、地域住民の生活に直結する「命の道の整備」「老朽化対策」に

対する補助制度拡充等5項目の決議。

5月26日、須崎土木事務所長以下21名の出席で移動土木を行い、国道改良・県道改良・砂防事業・急傾斜事業・修繕工事等細部にわたり要望。

学力向上対策

本年度も津野つ子夢プランに基づき、各学校の「学力向上」への取り組みを行っている。学習支援員6名と特別支援教育支援員8名を5校に派遣し、授業中・帯タイム・放課後学習での学習支援や「困り感」を抱えている子どもへの支援を行う。教員が子どもと向き合える時間の確保に努める。認定こども園は本年度も乳幼児教育の充実に向けた取り組みを進めている。道徳教育の充実とともに学校支援地域本部事業等を通じ、学校・保護者・地域が協働した取り組みの充実を図り、津野町の子どもの「学力向上」に努めていく。

(わが家のペット紹介) 今回は、岡林美貴さんの愛猫です。



- ・住所 石指
- ・名前 ゆめ
- ・生年月日 平成23年5月15日
5歳の男の子です
- ・猫種 スコティッシュホールド
- ・飼い主さんから一言
1歳のとき、高知新聞の【わが家の天使】に載りました。
他にも凡太・ぽん太・ぺぺがいます。
- ・ゆめ君の一言
4人兄弟で仲良く遊んでいますよ

問 広域での要望を

答 議論のひとつにしていく



西元和代議員

一般質問

西元

障害児保育の体制整備は厳しいが、市内までの送迎の保護者の負担を考えると本来の保育の目的に程遠い。近隣市町との広域で県に要望をかける等、何らかの方策はないか。

池田町長

広域な動きの中での可能性はある。町村会も含め高知市主体ではなく、幅広い地域の保育施設の重点化を議論のひとつにしていく。

西元

大谷処理場は国道からのアプローチが無い。毎年混雑し国道に長蛇の列ができる8月・11月・12月は交通整理を警備会社に委託してはどうか。

また、分別を分かりやすくするために処理場へのイラスト表示や分別方法の講習会を行ってみては。

戸田産業課長

安全面に細心の注意を払って搬入搬出の誘導をしているが一件事故もあった。今後は警備会社への外部委託を予算も含め検討していく。イラストや分別方法についてはもう少し勉強し、詳しく周知するよう努力する。

問 不燃物受け入れ時の外部委託を
答 予算も含め検討する



大谷処理出入口

問 誘客後の具体策は

答 博覧会の内容の磨き上げ

西元

奥四万十博で誘客をはかった後の具体策は。

奥四万十の郷や虎太郎邸等、町内を周遊できるレンタサイクルや、若い世代に人気の携帯電話やスマートフォンを使ったモバイルラリーに取り組んでみては。

戸田産業課長

奥四万十博の検証をし改善を図る。確かにそういった周遊プラン等で新たにお金を落してもらおう手段が必要。モバイルラリーについては勉強不足だったので、今後調査し取り組んでいきたい。



モバイルラリーのイメージ

問 食育の日の在り方の見直しを

答 園長校長会等で提言する

西元

日本で最初に弁当の日に取り組んだ香川県滝宮小学校の校長によると、おにぎり一つでも子どもだけで作ることに意味がある。親は決して手伝わないでという条件で弁当の日は始まったそう。そういう取り組みに変えていってはどうか。

川上教育長

津野町の食育は子ども達の実態調査から始まったが、園長校長会や学校給食運営委員会で提言し協議したい。おにぎりの案は子どもだけででき大差もなく素晴らしいと感じた。



その他の質問

Q 町道姫野々線にグリーンゾーンの設置を

A 現在のところ考えていない

Q 福祉施策での域学連携事業とは

A まずは現状把握とニーズ調査を

Q 池田町政の二期目の振り返りと今後の取り組みは

A 一定の成果あり。残りは奥四万十博とまち・ひと・しごと総合戦略に全力を注ぐ

問 片岡別荘の活用は

答 整備計画を立てていく



西森盛幸議員

西森

片岡別荘は由緒ある建物であるが最近ほとんど使用していない。交流人口の拡大をするため、片岡先生が創業した日本生命・大阪ガス等に交渉して、社員研修施設として新築建て替えをしてはどうか。

池田町長

日本生命は旧葉山村の村制40周年記念に片岡兄弟の顕彰碑建立の寄付者。大阪ガスは風の里公園の風力発電所の株主である。ただ現状から社員研修施設としての協力は難しい。町の文化財保護審議会や史談会との意見交換を重ね、隣接の資料館も併せて整備計画を立てる。方向が決まれば両社に知らせ、利用価値の高いものに整備していく。

川上教育長

バブル崩壊後、社員研修

一般質問

施設や保養施設の可能性はかなり低い。片岡別荘は建造物と庭園が一体となった文化財としての価値が高く、耐震や老朽化に対する対策をしていくのが重要と考える。



片岡別荘

問 イベント仕掛人の養成講座を 答 人材育成は非常に重要

西森

須崎市が元気な町として全国に発信している。しんじよう君効果もあるが、仕掛人養成塾を開校して人材養成をしている。津野町も未来塾のような養成塾を開校してはどうか。

池田町長

地域をおこす人材育成は非常に重要である。昨年12月に策定した、まち・ひと・しごと総合戦略の中で、平成31年度までに地域づくりのコーディネーター3名を育成する目標を掲げ、本年度から地域づくり人材養成講座を開校するよう進めている。

岡崎企画調整課長

県立大学の清原教授の協力で3回5日間の日程で座学とフィールドワークを組み合わせた講義を予定している。

問 休有地の活用を 答 最善策を選択

西森

白河瀬地区には旧保育園跡地などの休有地が3ヶ所ある。精華地区の要望として若者住宅を建設して欲しいとの声がある。若者向け住宅を早急に具体化して建設すべきではないか。

池田町長

旧葉山保育園跡地は(株)万代の元社長下元慶郎氏より教育振興に長年ご寄付をいただいたしており、幅広い世代が交流する憩いの場としての集落活動センターのような施設の要望を伺い保留している。ひのきの里と勤労者体育館との間の空き地は、杉ノ川分団の屯所の移転先として適地と考えている。旧幼稚園跡地は山が迫っており宅地には適さない。民間企業から建物の賃貸の要望や取り壊して分譲という案も町にはある。協議を重

ねながら最善策を選択していく。公営住宅は永住には結びつきにくく、分譲がベストと思っている。民間情報現状を聞くと、やはり東地区に需要が高い。立地条件を含め効果的な定住策を探っていく。



旧葉山幼稚園

議会傍聴記

新土居 石川寿朗

以前から議員の熱心なお誘いもあり、津野町議会六月定例会を傍聴させて頂いた。

まず、私事で恐縮だが、私は役場に四十年余り奉職してきたが途中、体調を崩し仕事を得ず定年前に退職した。役場在職中には、町民の皆様は大変お世話になり感謝申し上げます。また、職員の皆様には何かと助けられ、お陰で日々充実した職員生活を送らせて頂いた事に深く感謝申し上げます。

さて、私が三年間、議会事務局長を勤めてきた経験から、今回の傍聴の感想を書きたいと思う。

議会傍聴当日は、議員の質問に期待しつつ、議場の傍聴席に座り、議員の質問を書いている通告書のコピーを拝見したが、何と質問者は二人。休憩をはさみ僅か二時間足らずで閉会した。何と寂しい。非常に失望させられた。平成二十八年度、最初の町議会定

例会の一般質問である。

当然、議会の一般質問は、議員しかできない特権であり公的質問の場である。一言一句議事録にも残る。町民の代弁や自身の日頃の疑問など、町執行部に問う絶好の機会である。しかもチャンスは年四回しか無い。

現在の議員定数は削減され十人となり、議員は多くの有権者の支持を得て当選されている。支持者のエリアも広がり、様々な質問や課題となる材料が地域に潜んでいる事と察する。選挙時の公約や町民の負託に応えるためにも、議員は議会での発言責任をしっかりと果たして欲しいと思う。

しかし、お二人の議員の厳しい質問に対し、町執行部の新しい課長がよく勉強されていて、テキパキと答弁され非常に感心させられた。一方、池田町長の存在感が薄く、課長に答弁を多くさせていると感じた。議員は、町長に答弁を求めている。質問の通告書にも(町長)にと書いている。町長は、課長答弁の全責任を取るのだろうか？

また町長は、町執行部が答弁する場所に登壇せずに、自分で課長に指示し、答弁させている場面も見られた。そこは一旦登壇して、二言三言答弁し「なお、事務的詳細については〇〇課長に答弁させます。」というのならまだ納得できる。登壇しないことは質問席にいる議員にも失礼だと思ふ。

自治体の首長答弁は、自分の考えを公的に伝える絶好の機会である。就任して七年目の町長自身が積極的に答弁して、自分の考えを述べるべきだと思ふ。

今回の議会定例会からは、会期を充分とり、多くの議員が質問する事を期待する。議長に一つ提案したい。今後、議会開会の町内放送は「一般質問は〇人の議員が質問しますので多くの方の傍聴を・・・」と質問者数を加えて放送してみてもどうだろうか。

傍聴者が増えるかも？

議会だより編集委員会委員から、傍聴記を依頼された時は「元執行部であり、質問者も少ないので・・・。」とお断りしたが、ご丁寧な依頼の手紙を頂いたので一町民として率直な感想を書かせて頂いた。

議会のうごき

県選出国会議員との意見交換会
(東京都・正副議長)

5月

6月

12 議会だより発行調査特別委員会主催会議
(西庁・議員)

1 夏まつり実行委員会
(商工会本所・委員)

10 西森由仁氏叙勲祝賀会
(議長)

3 議会運営委員会
(西庁・委員)

3 津野町老人クラブ連合会総会
(西庁・議長)

12 議会だより発行調査特別委員会
(本庁・委員)

16 道路整備促進期成同盟会
高知県地方協議会通常総会・道路整備促進高知県大会
(高知市・議長)

5 吉村虎太郎邸1周年祭
(虎太郎邸・議員)

19 県道窪川中土佐線・窪川船戸線改良促進期成同盟会総会
(中土佐町・議員)

17 津野山畜産公社理事会・議員協議会
(西庁・議員)

6 第2回津野町議会定例会
(西庁・議員)

20 議会だより発行調査特別委員会
(本庁・委員)

18 津野町商工会第12通常総会
(西庁・議長)

10 休会(〜12日)
13 一般質問
(西庁・議員)

24 津野消防団連合演習
(高知市・議員)

19 第30回高幡町村議会議長会定期総会
(梶原町・議長)

14 議案審議、閉会
(西庁・議員)

26 防災パトロール
(西庁・両常任委員長)

22 中央小学校大運動会
白石地区大運動会
(白石・議長)

15 奥四万十博協議会監査
(須崎市・議長)

28 第3回津野町議会臨時会
(西庁・議員)

25 須崎地区地域安全協会総会
(須崎市・議長)

24 ふるさと新荘川清流保全協議会通常総会
(須崎市・議長)

30 高原荘納涼祭
(高原荘・議員)

26 移動土木事務所
(西庁・議員)

29 夏まつり実務者会
(商工会本所・委員)

31 葉山運動公園総合センター体育館落成式
(総合センター・議員)

30 町村議会議長・副議長研修会
(東京都・正副議長)

5 高幡広域市町村圏事務組合議会等7月定例会
(〜31日)

31 葉山運動公園総合センター体育館落成式
(総合センター・議員)

(須崎市・議長)
奥四万十博推進協議会
理事会
(須崎市・議長)



津野町議会だより
発行調査特別委員会

- 委員長 西元和代
- 副委員長 大崎芳章
- 委員 中越一俊
- 委員 西森盛幸
- 委員 田中一孝
- 委員 松尾信壽

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せ下さい。

津野町役場議会事務局

編集後記

二期目の池田町政の目玉は教育でした。どんな知識を身につけた子ども達が知識に溺れたり奢ることなく真っ直ぐに立っているでしょうか？そんな将来を想像したとき学力向上と道徳教育の二大柱の取り組みの大切さを改めて感じます。子ども達の新鮮な視点や突拍子もない発想には度々驚かされ、忘れかけたものを出させてくれる気がします。私達はどうか。誰かが決めた常識というレールの上を歩むべく、多勢にただ流されてはいないでしようか。自ら可能性を打ち消してはいないでしょうか。子ども達の澄んだ瞳に映る自分を見て常に自分に問いかける。
教育は子どもと共に大人もまた成長していくのではないのでしょうか。そして案外その成長の課程に、町を左右するヒントが隠れているのかもしれない。

(文責・西元和代)

議会だよりは、環境配慮型の再生紙を使用しています。

平成28年8月1日発行

津野町議会だより (10)